

イベント

2022年2月16日

教員による「卒論閲覧会」を実施しました

2022年2月16日実施

12月に提出された卒業論文を、学部教員が閲覧する恒例の「卒論閲覧会」が、今年も開催されました。参加した学部教員は、ゼミごとにまとめられた多数の卒論に目を通しました。

この卒論閲覧会は、提出された卒論の「出来」をチェックするというものではなく、人文科学から社会科学にまたがる本学部で展開される幅広い教育、研究の「多様性」を再認識しようという目的で、毎年開催されています。

受講生全員が英語で卒論を書き上げたゼミ、資料に丹念に向かい合って長い論文を書くゼミなど、ゼミによって卒論は様々な姿を見せていました。参加した教員は、他ゼミの卒論のアプローチ方法の違いに気づいたり、他ゼミの教員の指導方法について関心を持ったりするなど、収穫の多い会となりました。また他分野からの素朴な疑問や批判は、自らのゼミの分野の位置づけがなされ、指導方法を見直す契機になるとの意見もありました。

卒論閲覧会は、人、学問の多様性を尊重する中部大学の国際関係学部らしい卒論の姿について考え、さらにそれを来年度の教育、研究に活かしていく良いきっかけになっています。

卒論閲覧階の風景



Share:   

お知らせ > 教員による「卒論閲覧会」を実施しました

お知らせ

イベント

中部大学について

学部・大学院

学生生活

Chubuly Style

就職・キャリア

研究

入試情報

留学・国際交流

地域連携・生涯学習

教員情報 

企業の方

卒業生の方

保護者の方

寄付のお申込み 

在学生の方

教職員専用 

English